

## 九州本土の再生可能エネルギー発電設備に対する 出力制御ルール及び出力制御見通しの提出について

当社は、「再生可能エネルギー発電事業者さま向けの説明会（平成27年2月4日）」において、出力制御の見通し等について、遅くとも年度内に試算を行い、可能な限り速やかに公表を行うこととしておりました。

当社は、先に開催された第5回系統ワーキンググループ（平成27年3月4日開催、以下、前回WG）において、算定中としていた一部の出力制御見通しを、前回WG提出資料に追記し、本日開催された第10回新エネルギー小委員会へ添付資料のとおり参考として配布されましたので、お知らせいたします。

当社といたしましては、電力の安定供給を前提として、今後も再生可能エネルギーの円滑な接続に向けた対応を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 記

#### 1 今回提出した出力制御見通しの範囲

当社は、遠隔による出力制御システムの導入後には、時間単位で必要な量だけの出力を制御するきめ細やかな出力制御（一律制御）を行いますが、出力制御システムが整備されるまでの間に、指定ルールの事業者さまに対して出力制御を行わざるを得ない場合には、日単位の出力制御（交替制御）を行うこととなります。

このため、出力制御の見通しは、以下の4通りがあり、このうち、前回、算定中としていた、一律制御の場合の出力制御時間等の見通しを、前回WG提出資料に追記し、第10回新エネルギー小委員会に提出しました。

	実績ベース方式 1	合成2 方式 2
今後、時間単位の出力制御を行った場合の見通し(一律制御)〔今回提出分〕		
出力制御システムが整備されるまでの間に指定ルール事業者さまに日単位の出力制御を行う場合の見通し(交替制御)〔前回提出分〕		

- 1 理論上の指標として、太陽光・風力の出力を日射量実績等に基づく事後的な評価により算定したもの（当日の時間毎の天気・日射量が前日の天気予報・日射量予測通りとなった場合に相当）
- 2 実運用時の裕度のある程度考慮した太陽光・風力出力（合成2 方式）により算定したもの。

## 2 事業者さまの出力制御見直し

[ 今後、時間単位の出力制御を行った場合の出力制御見直し（一律制御、今回提出分）]

### 【実績ベース方式】

		指定ルール事業者の追加接続量				
		+ 100万kW	+ 200万kW	+ 300万kW	+ 400万kW	+ 500万kW
2013年度	出力制御時間 <sup>3</sup>	130 時間 (30 日)	365 時間 (30 日)	574 時間 (30 日)	792 時間 (30 日)	1,031 時間 (30 日)
	出力制御率 <sup>4</sup>	5 %	9 %	15 %	20 %	25 %
2012年度	出力制御時間 <sup>3</sup>	46 時間 (22 日)	139 時間 (30 日)	262 時間 (30 日)	384 時間 (30 日)	495 時間 (30 日)
	出力制御率 <sup>4</sup>	2 %	6 %	12 %	15 %	20 %
2011年度	出力制御時間 <sup>3</sup>	32 時間 (17 日)	78 時間 (24 日)	138 時間 (30 日)	239 時間 (30 日)	342 時間 (30 日)
	出力制御率 <sup>4</sup>	2 %	4 %	6 %	10 %	14 %

3 出力制御時間の括弧内は、旧ルール事業者さまの出力制御日数。旧ルール事業者の出力制御は、契約電力500kW以上の事業者が対象となり、日単位の出力制御を実施。

4 出力制御率 = 出力制御電力量 / 出力制御を実施しない場合の発電電力量。

### 【合成2方式】

(2013年度実績から算定)

		接続可能量817万kW (旧ルール事業者)	指定ルール事業者の追加接続量				
			+ 100万kW	+ 200万kW	+ 300万kW	+ 400万kW	+ 500万kW
出力制御時間	30 日 <sup>5</sup> (九州全体92日)		403 時間	724 時間	1,037 時間	1,474 時間	1,825 時間
出力制御率 <sup>4</sup>	10 % <sup>5</sup>		12 %	22 %	32 %	42 %	51 %

5 旧ルール事業者の出力制御は、契約電力500kW以上の事業者が対象となり、日単位の出力制御を実施。

[ 出力制御システムが整備されるまでの出力制御見直し（交替制御、前回提出分）]

### 【実績ベース方式】

		指定ルール事業者の追加接続量		
		+ 100万kW	+ 200万kW	+ 300万kW
2013年度	出力制御時間 <sup>3</sup>	420 時間 (30 日)	840 時間 (30 日)	1,128 時間 (30 日)
	出力制御率 <sup>4</sup>	16 %	28 %	36 %
2012年度	出力制御時間 <sup>3</sup>	264 時間 (22 日)	480 時間 (30 日)	768 時間 (30 日)
	出力制御率 <sup>4</sup>	8 %	16 %	26 %
2011年度	出力制御時間 <sup>3</sup>	204 時間 (17 日)	288 時間 (24 日)	396 時間 (30 日)
	出力制御率 <sup>4</sup>	6 %	10 %	14 %

### 【合成2方式】

(2013年度実績から算定)

		接続可能量817万kW (旧ルール事業者)	指定ルール事業者の追加接続量		
			+ 100万kW	+ 200万kW	+ 300万kW
出力制御時間	30 日 <sup>5</sup> (九州全体92日)		1,404 時間	1,668 時間	1,980 時間
出力制御率 <sup>4</sup>	10 % <sup>5</sup>		39 %	45 %	52 %

なお、これら一律制御、及び交替制御における出力制御見直しは、一定の前提条件の下での試算であり、実際の出力制御時間等がこれらの値に収まることを保証するものではないことから、事業採算性の評価等に利用される場合は、十分ご注意ください。

以上